

田助小 学校だより

白 岳 薫 風

規律厳正
士気旺盛
和気藹々

令和4年11月 1日 文責 校長 丸田 邦博

輝いた！田助っ子たち！ 「教育県長崎」振興大会 平戸・北松・松浦大会（10月29日）にて



田助地区の伝統芸能「田助ハイヤ節」を大勢の参観者の前で、堂々と披露しました。放課後の限られた時間の中で、練習を積み重ねてきた4～6年生の子供たちです。保存会（糸の会）の皆様方の御協力もあり、参観された方々からも大絶賛でした。文化の伝承に子供たちがしっかりとかかわっていることを評価していただきました。「子供たちの力をふるさとに活かす」ことは、平戸市の長崎県の大きな目標の一つです。それを具体的な姿として御披露できたことを喜び合いたいと思います。

この「田助ハイヤ節」の伝承には、持続可能な形を地域の皆様とともに探りながら進めていきたいと考えています。様々な都合で、今回は参加できなかった子供たちもいましたが、まだまだ伝承活動は続きます。11月からも、放課後の練習を継続していく予定です。詳しくは、後日配付の文書をご覧ください。学校と地域とすべての田助っ子をつなぐ、この伝承活動への御理解と御協力をお願いいたします。

そして、この発表に御指導と御支援をいただきました、保存会（糸の会）の皆様、代表の土●テ●先生、田助校区まちづくり協議会の皆様にご心よりお礼を申し上げます。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

同大会では、もう一つ、誇らしい田助っ子の姿がありました。開会行事において、6年生の土●優●さんが善行児童表彰を受けました。

3年生の頃より、田助ハイヤ節の三味線等の練習に励み、各種発表会やイベント等に出場するなどの意欲的な伝承活動が認められたものです。

当日は、アトラクションの衣装に身を包み、緊張の面持ちで表彰式にのぞんだ優愛さんでしたが、礼儀正しく、堂々とした立ち振る舞いを見せました。

田助小をたくさんアピールできた一日でした。

